



噛む・なめる・貼る・塗るだけの「新しい口腔ケア習慣」

仁酸菌シリーズ



●口腔環境を悪化させてしまう原因とは？

忙しくて口腔ケアが出来ない時はもちろんですが、しっかり口腔ケアしているのに口内環境が悪くなっていたりしませんか？それは強い殺菌剤が悪玉菌だけでなく善玉菌も攻撃してしまっている可能性があります。また、増えてしまった悪玉菌が食べ物と一緒に腸内に入り込むことで腸内環境が乱れ、免疫低下を引き起こすリスクも高まります。

そこで！

●乳酸菌なら手軽に口腔ケア

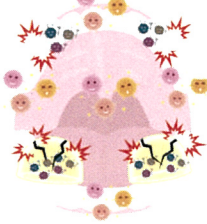
乳酸菌なら忙しい時もなめるだけで手軽に口腔ケアができます。悪玉菌を抑制し、善玉菌が増えることでお口のトラブルを改善します。

また、増えた善玉菌は小腸に届き吸収されることで腸管免疫にも作用し、全身をサポートします。腸内環境を改善することで脳や神経系をリラックスさせ、メンタル面もサポートすると言われています。

●なぜ仁酸菌 (HJ1乳酸菌)？

仁酸菌は米ぬか由来の植物性乳酸菌で「皮膚及び口腔内の悪玉菌のみを抑制する」として特許出願中です。2000年から研究開発がスタートし4種類の口腔ケア商品が発売中です。また現在も様々な機関と共同研究がすすめられており、色々な場面での製品活用が期待されています。

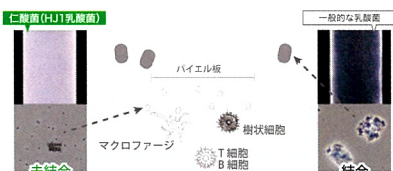
仁酸菌はバイオフィルムの原因菌となる**悪玉菌のみ**を攻撃



仁酸菌は悪玉菌だけを狙いうち

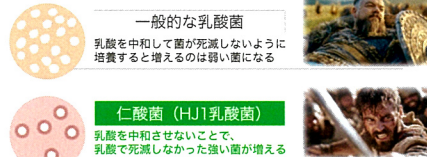
仁酸菌の効果が約束される理由

A. 乳酸菌は乳酸菌同士が結合するため効果が弱まる



乳酸菌は結合する性質を持っており、一般的な乳酸菌は結合することでサイズが大きくなってしまい、腸のパイエル板を通過できず、免疫への作用が弱くなってしまいます。しかし、仁酸菌は結合しにくいという特徴があり、免疫に作用します。

B. 乳酸菌は自らが出す乳酸で死滅する



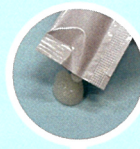
乳酸菌は培養時に自らが出す乳酸で多くが死滅してしまいます。一般的に乳酸菌製品は培養効率を上げるために乳酸を中和させた環境で培養するため弱い菌が生み出されやすい。しかし、仁酸菌は中和培養をせずに時間をかけて培養するので、強い菌のみで製品化されています。

C. 製品化前には毎回、活性化テストを実施

乳酸菌にはA・Bのような特徴があることから、仁酸菌は製品化前に毎回試験を実施しています。また、抗癌剤との比較試験において、70%以上の免疫活性を確認できたものを製品化するという徹底した品質管理を行っています。



～仁酸菌 (HJ1 乳酸菌) 配合の口腔内ケア製品ラインナップ～



仁酸菌シリーズ	舐めるタイプ (チュアブル)	貼るタイプ (フィルム)	塗るタイプ (ペースト)	飲むタイプ (スティック)
使用方法	舐めて溶かすお手軽予防	歯肉に貼り付けてピンポイントケア	歯肉に塗って広範囲をケア	腸管免疫まで整える
内容量	124粒・28粒	30枚・7枚	30包・7包	37包・7包
1日の摂取目安量	4粒 (子供: 1粒～)	1枚	1包	1包 (子供: 1/3粒～)
患者価格 (税別)	124粒: ¥3,600 28粒: ¥1,000	30枚: ¥5,450 7枚: ¥1,500	30包: ¥5,450 7包: ¥1,500	37包: ¥8,500 7包: ¥1,900
医院価格 (税別)	124粒: ¥2,340 28粒: ¥650	30枚: ¥3,543 7枚: ¥975	30包: ¥3,543 7包: ¥975	37包: ¥5,525 7包: ¥1,235
乳酸菌数	400億個/1粒	650億個/1枚	1000億個/1包	4000億個/1包

代理店：株式会社 日本歯科工業社
〒110-8530 東京都台東区上野 5-12-8
TEL: 03-3836-2191 FAX: 03-3836-2199

取扱店